

北海道グローバル戦略（素案）についての意見募集結果

平成29年11月17日

北海道グローバル戦略（素案）について、道民意見提出手続により、道民の皆様からご意見を募集したところ、1名から7件のご意見が寄せられました。

ご意見の要旨及びご意見に対する道の考え方については、次のとおりです。

※「意見に対する道の考え方」のA～Eの区分は次のとおりです。

A	意見を受けて素案を修正したもの
B	素案と意見の趣旨が同様と考えられるもの
C	素案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの
D	素案に取り入れなかったもの
E	素案の内容についての質問等

意見の概要	意見に対する道の考え方
<p>○ 構成</p> <p>「I 現状」のところに、「3 北海道のめざす姿」として、「世界をより身近に、世界を舞台に活躍」と記述されているのは、構成上おかしいと思う。めざす姿は、「II 展開方向」のベースになる「ワンシーン」だと思うので、IIの冒頭に移動するのが適当と考える。</p> <p>この場合、直後の「世界に通用する北海道の『ちから』」は、「3 世界に通用する北海道の『ちから』」とする方が収まりが良くなると思う。</p>	<p>ご意見を踏まえ、「北海道のめざす姿」は「II 展開方向」に記載し、「1 北海道のめざす姿」とします。</p> <p>また、「世界に通用する北海道の『ちから』」は、「I 現状」の「3 世界に通用する北海道の『ちから』」とします。</p>
<p>○ 策定趣旨 (P1)</p> <p>本戦略を推進する趣旨が記述されているが、これだと多くの道民は国際関連施策単独の戦略と理解し（あるいは、グローバルな人、企業、組織だけが関係する戦略で、自分にはあまり関係がないととらえ）、関心を持たれないように思う。</p> <p>素案の中には「地域の活性化を促進」という記述があるので、このグローバル戦略を推進する目的は、あくまでも地域活性化促進（北海道活性化促進でもよい）であることを明示する必要があると思う。</p> <p>これが明示されれば、「【今、北海道に求められるもの】(P2)」の「◆人口減少社会において、世界の成長力着実に取り込み、地域の活性</p>	<p>ご意見を踏まえ、「策定趣旨」において、「本道が将来にわたり輝き続けていくため」戦略を策定する旨、また、「II 展開方向」の「1 北海道のめざす姿」において、以下のとおり、地域の活性化を推進する旨記載します。</p> <p>→ グローバル化に伴う様々な影響を考慮しながら、<u>道内経済や地域社会の活性化を図るため</u>、「世界の中の北海道」として、本道が中長期的に進むべき将来の方向性を「めざす姿」として明らかにし、道内の行政、企業・団体、道民の皆様と共有します。</p>

<p>化を促進」の「地域の活性化を促進」を削除し、「人口減少社会において、世界の成長力を着実に取り込む」に修文する必要がある（「地域の活性化を促進」は、全3項目に共通する目的(目標)であるため）。</p>	<p>また、ご意見のとおり、「【今、北海道に求められるもの】※」に記載されている3つの項目は、すべて「地域の活性化を促進」することを目的としたものです。このうち、1つ目の◆は、特に経済交流の促進を念頭に置いたものであるため、「地域の産業力を更に高め、世界の成長力を着実に取り込み、地域経済の活性化を促進」に修正します。</p> <p>※案では、「今、北海道に求められて<u>いるもの</u>」に修正します。</p>	A
<p>○ 「将来の北海道のワンシーン」 (P3) いつ頃の将来を想定しているのか記述がない。平成37年度までが戦略の推進期間となっているので、2026年頃のワンシーンか。その頃までに実現させる自信があれば別だが、そうでないのであれば、もう少し先のシーンだと分かるような記述にする必要があると思う。</p>	<p>めざす姿は、推進期間内に限ったものではなく、中長期的に進むべき方向性を示したものです。</p> <p>ご意見を踏まえ、「II 展開方向」の「1 北海道のめざす姿」において、以下のとおり記載します。</p> <p>→ グローバル化に伴う様々な影響を考慮しながら、道内経済や地域社会の活性化を図るため、「世界の中の北海道」として、<u>本道が中長期的に進むべき将来の方向性を「めざす姿」として明らかにし、道内の行政、企業・団体、道民の皆様と共有します。</u></p>	A
<p>○ 世界に通用する北海道の「ちから」 (P3) 「国際貢献」という表現があるが、この表現だと、北海道→国際(世界)の一方通行の印象があるので、「国際協力」という表現が適切と考える。</p>	<p>ご意見を踏まえ、「国際貢献」を「国際協力」に修正します。</p>	A
<p>○ 展開方向 (P5) 展開方向II(2)【方向性】の「◆世界を舞台に活躍できる多様な人材づくり」の「世界」には北海道が含まれていないと思うので、「北海道でも」活躍できる人材であることが分かるように修文する必要があると思う。</p>	<p>道では、「道内に根ざし、世界を見据えて活躍する人材」も、将来求められる人材であると考えています(平成28年9月策定「北海道におけるグローバル人材の育成に向けて」P12「第3章 求められる人材像」参照)。</p> <p>この考えを踏まえ、北海道において「世界とつながる」という意味も含めて「世界</p>	

	<p>を舞台に活躍」という表現を用いています。</p>	B
<p>○ 施策の推進 (P8)</p> <p>本戦略は「基本的な指針であり、具体的な施策の推進管理は特定分野別計画等において実施」と記載されているが、この戦略の実現を考えた時に不安になる。各部局の分野別の計画がこの戦略と整合して、あるいは戦略に従って改善されていく、という保証がないように思えるからである。</p> <p>特に、「北海道の将来のワンシーン」には、「多くの外国人が地域社会で共に暮らし」と記載されているのに、展開方向Ⅱでは、「世界と北海道をつなぐ環境づくり」となっており、この「環境づくり」という表現がすでに少し腰が引けているように感じられる。</p> <p>この戦略の担当局課以外の他の部局も、この戦略策定後には関係してくると思うが、この戦略で示される指針に沿って、今後具体的な施策が、それらの部局において優先的に取り組まれるとはとても期待できないような気がする。</p>	<p>本戦略は、各分野の海外展開の取組を進める上での共通アプローチとして展開方向を定めることとしており、策定に当たっては、庁内ワーキンググループを開催し、関係部局との間で、本戦略と個別の特定分野別計画との整合性を図っています。</p> <p>また、戦略の推進管理に当たっては、庁内にプロジェクトチームを設置し、国際関連施策の一体的な推進に向け、部局間の連携を一層密にすることとしており、関連する幅広い分野の施策を相互に連携させ、効果的な展開を図ることができるよう努めてまいります。</p>	E
<p>○ SDG s の取扱い</p> <p>国連の「持続可能な開発目標 (SDG s)」との関連をこの戦略に明示的に記述することが重要だと思う。素案のどこにどのような形で記述するか考える必要がある。</p> <p>例えば、展開方向Ⅱ「(2) 人材・技術を活用した交流・協力の促進(P4)」の箇所に、「グローバル化に柔軟に対応できる人材ニーズの高まり」という記載があるので、ここにうまく関連付けてSDG s を記述してはどうか。</p> <p>どのような人材を育成するのか、という点が素案ではあまり明確ではないので、SDG s という世界共通の目標を北海道でも実現していくために、北海道の(地域の)課題分析、課題解決策検討、解決策の推進などを、このグローバル戦略との関連性の中で実行できるような人材を育成する、というような記述はどうか(後段の【取組イメージ】に追加例示するのもよい)。</p>	<p>道では、「北海道総合計画」をはじめとする各計画等において、女性活躍や再生可能エネルギー導入の推進など、国の「持続可能な開発目標 (SDG s) 実施指針」と方向性を同じくする施策に取り組んでいます。</p> <p>SDG s との関係については、本戦略の策定に係る有識者会議でも議論されており、ご意見も踏まえ、本戦略とSDG s、国の実施指針との関連について、本文に記載します。</p>	A

問い合わせ先
総合政策部国際局国際課プロモーショングループ
電話：011-231-4111 (内線：21-214)